

事故防止のポイント

子供はいろいろなものに興味を持ち、どんなものでも口に入れてしまいます。また、小さい子供は、危険を認識して行動することができません。事故を未然に防ぐため、日頃からどのようなところに危険が潜んでいるか確認し、安全対策を心がけましょう。

◎危険なものを置かない・片づける

子供の発達段階に合わせて危険なものを片づけたり、移動させる。おもちゃなどは対象年齢を確認し、使った後は乳幼児の手の届かないところに片づける。特に、細かいおもちゃは個数を確認し片づけるようにしましょう。

◎危ないものや行動を子供に伝える

小さなものを口に入れないように日頃から伝えましょう。また、食べているときは、詰めこみすぎに気をつけ、動き回らないように注意しましょう。

◎危険なものに子供の手が届かないようにする

たばこや電池などは口に入ると大変危険です。専用のゴミ箱を作り、手の届かないところに置きましょう。

◎安全な環境を作る、安全に配慮された製品を使う

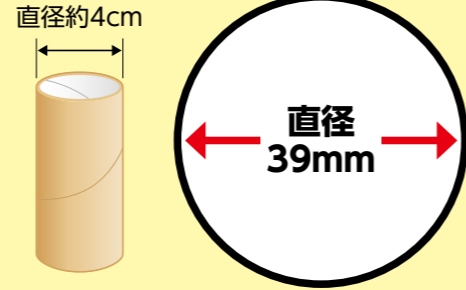
ベビーゲート、ベビーサークルなどを使用して、危険なものに乳幼児を近づけない工夫をしましょう。また、薬や化粧品などが入った引き出しは鍵・チャイルドロックを取り付けるようにしましょう。

◎応急手当の方法や相談先を日頃から確認しておきましょう

とっさの時に早めの行動につながります。

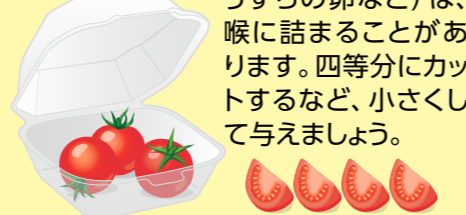
■乳幼児の口に入る大きさ

トイレットペーパーの芯の直径とほぼ同じ



■食品は子供の成長に合わせて大きさ等に気をつけましょう

球形の食品(ミニトマト、果物、飴、チーズ、うずらの卵など)は、喉に詰まることがあります。四分分にカットするなど、小さくして与えましょう。



誤飲等による乳幼児の事故防止ガイド

ヒヤリ・ハットレポート No.18

東京都では「誤飲等による乳幼児の危険」に関するヒヤリ・ハット体験を掘り起こすためにインターネットアンケート調査を行いました。このガイドは、調査結果に基づき、誤飲等による乳幼児のヒヤリ・ハット体験の事例や危害・危険を防止するためのポイントをまとめたものです。

※このガイドにおける「乳幼児」とは、0歳～6歳の未就学児をいいます。



応急手当の方法 (JRC蘇生ガイドライン2015版より)

のどにものが詰まったときは、背中を叩いたり胸を圧迫するなどして、とにかく吐き出させます。反応がある場合、以下の方法を行いましょう。反応がない場合、ためらわず119番に連絡してください。

背部叩打法

- ・乳児をうつぶせにし、その腹側に腕を通す。
- ・指で乳児の下あごを支えて軽く突き出し、上半身がやや低くなるような姿勢にする。(小児は、後方から片手をわきの下に入れ、胸と下あご部分を支えて突き出し、あごをそらせます。)
- ・背中を中心を迅速に手の付け根で4、5回たたきます。



胸部突き上げ法 乳児

- ・両乳頭を結ぶ線と胸骨が交差する部分より少し足側の部分を2本の指で圧迫する。
- ・胸の厚さの3分の1程度が沈むまで押し4、5回圧迫します。



腹部突き上げ法 1歳以上

(反応のない人、乳児、妊婦以外)

- ・背中側からへそとみぞおちの中間部分へ両腕を回します。
- ・片方の手で握りこぶしを作り、もう片方の手でその握りこぶしを握ります。
- ・体を密着させて、こぶしを斜め上に向かって一気に引き上げます。



病院へ行く? 救急車を呼ぶ? 迷ったら...

#7119

☎ 電話で相談
東京消防庁救急相談センター

📱 ネットでガイド
東京版救急受診ガイド

こちらからもつながります

23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323

東京消防庁救急相談センター

東京都医師会
東京都福祉保健局

消費生活相談

消費者ホットライン (局番なし) 188

消費者ホットラインは、全国共通の電話番号で、地方公共団体が設置している身近な消費生活相談窓口をご案内しています。

東京都消費生活総合センター 消費生活相談

03-3235-1155

事故にあったとき、商品・サービスに原因があると思われる場合には、消費生活センター等の機関に申し出ましょう。

インターネットアンケート調査概要

調査対象: 就学前の乳幼児を持つ20歳以上の保護者で、東京都にお住いの3,000人
調査時期: 令和3年1月

「東京くらしWEB」ヒヤリ・ハット調査

https://www.shouhiseikat.metro.tokyo.jp/anzen/hiyarihat/



バックナンバー

NO.17「年齢の異なる子供がいる家庭」
NO.16「帰省先など自宅と異なる住まい」
NO.15「寝ているとき」などの事故防止ガイドもWEBでご覧いただけます。



東京都消費生活行政

Twitter Facebook



@tocho_shouhi @tocho.shouhi
ぜひフォローしてください。

【お問合せ先】 東京都生活文化局消費生活部生活安全課
電話 ☎ 03-5388-3055 (直通)
※無断転載を禁じます。



動画でも確認しましょう。
「窒息の応急手当」動画一覧
東京消防庁HP



監修: 公益財団法人 東京防災救急協会

誤飲等の多い製品・食品

全体では、8,842件の誤飲等及びヒヤリ・ハット経験

玩具類で…(3,036件)

シール583件、シャボン玉液350件、ビー玉304件等



- シールに食べ物のイラストが描いてあり、娘が食べてしまった。(1歳・女兒)
- シャボン玉液にストローを差してブクブクした時、誤って吸い込んでしまい飲み込んだ。(3歳・女兒)
- 遊んでいた時、ビー玉がない事に気づき、まさかと思ってみたら、口の中にあった。(3歳・男児)

食品類で…(1,960件)

飴413件、パン315件、果物216件等

- 飴を口に入れて直後に、牛乳を飲み、苦しそうに泣いた。背中を叩いたが飴は出てこなかった。救急車を呼び、受診したが、飴を飲み込むことができ、大事に至らなかった。(5歳・男児)

- パンを少しづつ食べられるようになり、大きな塊をそのまま口へ入れてしまい、喉につかえて泣き出した。背中を叩いて取り出した。(1歳・男児)



その他家庭用品で…(1,711件)

紙528件、ペットボトルの蓋283件、ビニール袋210件等



- 絵本のページを破って飲み込んでいた。絵本のページが欠けているのに気がついて、口の中に破片が残っていた。(0歳・男児)



- ペットボトルで遊んでいるときに蓋が口に残ってしまった。出してと言っても、はじめはふざけて出そうとしなかったが、自分で吐き出してくれた。(1歳・女兒)

医療機関への受診が多かった製品

全体では、誤飲等による医療機関への受診が245件、うち43件が入院

医薬品類の誤飲等及びヒヤリ・ハット経験は352件で、うち受診が27件(5件が入院)



風邪薬で…(受診12件、うち2件が入院)

- うっかり手の届くところに置いておいた、大人の風邪薬を飲み込んでしまった。(1歳・男児)
- 2人子供がいるが、姉に飲ませるために用意していた風邪薬を妹が間違えて飲んでしまった。(3歳・女兒)

たばこ類の誤飲等及びヒヤリ・ハット経験は327件で、うち受診が31件(11件が入院)



使用済みたばこで…(受診10件、うち5件が入院)

- 床に置いていたゴミ箱の中の上にあった吸い殻を目を離したすきにくちゃくちゃしてしまっていた。(1歳・男児)
- 吸い殻を缶に入れて机の上に置いておくことが多く、それを子供が手にとって飲みかけた。(0歳・男児)

他の製品でも

化粧品で…(124件)

- 缶のボディクリームを置いておいたら、蓋を開けて少量食べてしまった。(2歳・男児)



電池で…(231件)

- 捨てるためにビニール袋に入れておいたボタン電池を口に入れてしまった。すぐに病院を受診したが口の奥にボタン電池が入っていたため、すぐにとって処置をもらった。(2歳・女兒)



乾燥剤・脱酸素剤…(108件)

- おやつを食べさせていた時、一緒に入っていたシリカゲルを開けて食べてしまった。(3歳・女兒)

その他にも…間違えて誤飲

- 子供と同じコップにビールを入れていたが、お茶と同色なので間違えそうになった。(1歳・女兒)
- ペットボトルに入れた洗剤を飲み物だと思い飲んでしまった。(1歳・女兒)

